

TUMUG 支援事業（男女共同参画・女性研究者支援事業）の実施について

東北大学男女共同参画委員会は、2013年8月に策定された「東北大学における男女共同参画推進のための行動指針」にある「両立支援・環境整備」「女性リーダー育成」「次世代育成」の実現、および女性研究者の研究能力向上による女性教員の在職比率並びに上位職比率の向上を目的として、「TUMUG 支援事業（男女共同参画・女性研究者支援事業）」として6種のプログラムを実施します。

支援対象者、応募期間等はプログラム毎に異なりますので、公募要領をよくご確認の上、所属部局担当事務部を通じご応募ください。皆様のご応募お待ちしております。

本事業の趣旨・目的

本学は男女共同参画の推進に努めておりますが、2022年5月現在においても、女性教員比率が19.7%、教授職に至っては10.4%と全国的に見ても非常に低い水準にあり、その比率増加が求められています。本事業では、出産、育児、介護等のライフイベントにおいても研究時間を確保し、研究を継続できるよう、その両立を図るための支援を行います。同時に女性研究者が我が国や世界において研究リーダーとして活躍することに貢献するものです。本事業は支援することだけが目的ではなく、制度を利用した研究者がこれらの支援により、研究者としてステップアップし、同輩及び次世代のロールモデルとなること、また男女共同参画及び女性研究者支援事業に積極的に参加されることを期待するものです。

各プログラム共通の留意事項

1. 研究支援要員、東北大学サイエンス・アンバサダーの申請は、所属部局の担当事務部を通じ、男女共同参画推進センターへ提出すること(※)。また、ベビーシッター利用料等補助、スタートアップ研究費、ネクストステップ研究費、仙台Iゾントクラブの申請は、Googleフォームで申請し添付書類を全てPDFにしGoogleフォームに添付の上、男女共同参画推進センターへ直接提出すること。(仙台Iゾントクラブの申請は調整中です。)

※各所属部局内での締切日に十分注意すること

2. 申請にあたっては、所属する研究室の教員と十分相談し、執行にあたっては、原則計画に基づくものとする。
3. 各申請様式等については、以下のホームページから入手すること。
男女共同参画推進センター（TUMUG）<http://tumug.tohoku.ac.jp/>
4. 提出前に記載漏れ、添付書類の不足(特に領収書など)がないよう十分に確認すること。記載漏れがある場合、書類不備とみなし、申請を受け付けない場合がある。
5. 申請後、記載事項について変更等が生じた場合には、研究支援要員、東北大学サイエンス・アンバサダーについては所属部局の担当事務部を通じ、連絡すること。ベビーシッター利用料等補助、スタートアップ研究費、ネクストステップ研究費は男女共同参画推進センターへ直接連絡すること。
6. 審査の過程または採択された場合において、別途資料の作成・提出を求められた場合は速やかに対応すること。
7. 提出された申請書類は原則として返却しない。申請書に記載された個人情報等は審査・手続きの他、個人が特定できない形で男女共同参画に係る各種案内等に限り使用する場合がある。
8. プログラム利用後は指定の様式にて報告を行うこと。また提出された報告等は男女共同参画委員会・男女共同参画推進センターのHP、報告書等で公開する場合がある。

9. 同一部局で同プログラムへの申請が複数ある場合、部局内の推薦順位を示すこと。
10. 採択者は男女共同参画委員会及び男女共同参画推進センターからの下記のような男女共同参画推進に係る依頼に可能な限り協力すること。（採択において考慮する場合もある。）
シンポジウム・セミナーへの参加やポスター発表、アンケートの回答、広報資料への寄稿等

2023 年度 募集実施プログラム一覧

| | 項目 | プログラム名 | 内容 (詳細は募集要項を参照のこと) | 対象者 | 締切 (部局内での締切に注意) |
|---|--------------|--|--|--------------------------|--|
| 1 | 両立支援 | 研究支援要員 | 研究支援要員（技術補佐員・事務補佐員、RA/AA）雇用のために必要な人件費の補助 (上限 200 万円/年、申請内容・必要度を鑑みて支援額を決定) | 出産・育児・介護等を行う教員・技術職員（男女） | 各部局総務係を通じて提出 2023 年 3 月 10 日（金） |
| | 女性リーダー育成 | | | 国の審議会委員等の要職に就く女性教員・技術職員 | |
| 2 | 両立支援 | ベビーシッター 利用料等補助 | 研究・教育に係る業務と育児との両立に必要なベビーシッター利用料等の補助 | 育児を行う教職員、博士学生等（男女） | 申請者が直接提出 第 1 回 2023 年 7 月 28 日(金) 第 2 回 2023 年 10 月 27 日(金) 第 3 回 2024 年 1 月 26 日(金) 第 4 回 2024 年 3 月 8 日(金) |
| 3 | 女性リーダー 育成 | スタートアップ 研究費 | 初年度に最大 100 万円/年の研究費を支援 | 新規採用の女性教員 (助教以上) | 申請者が直接提出 2023 年 7 月 7 日（金） |
| 4 | 女性リーダー 育成 | ネクストステップ 研究費 | 他に外部資金を得ていない新規の研究課題の遂行や、情報収集・研究成果の公開に必要な研究費※の支援（上限 50 万円/年, 15 万円/年） ※出張旅費・参加登録費、備品・消耗品費、諸謝金、英文校閲等の雑役務費など、研究の遂行・研究成果の公開に直接必要な経費 | 女性教員（准教授、講師、助教、助手） | 申請者が直接提出 第 1 回 2023 年 5 月 12 日（金） 第 2 回 2023 年 9 月上旬 |
| 5 | 次世代育成 | 東北大学 サイエンス・アンバサダー | 高校等へ出張セミナー、オープンキャンパス、科学イベント等の企画・実施 | 大学院女子学生 (性自認が女性の方も含む) | 各部局総務係を通じて提出 第 1 回 2023 年 3 月 10 日(金) 第 2 回 2023 年 4 月 28 日(金) |
| 6 | 次世代育成 | 仙台 I ソンタクラブ東北大学 大学院女子学生国際学会 発表支援事業 | 国際会議・シンポジウム等での発表に係る参加費用を支援（上限 5 万円） | 大学院女子学生 | 申請者が直接提出 2023 年 8 月 31 日（木） |